



素行傳
徳川家系

73
7072
5



書札傳

信甲社藏

73
7072
5



一 和尚清極塔事

一 長老之事

一 聖人之事

一 宗旨宗之事

一 國之社教方之事

僧家之要

八宗

- 一 俱舍 成實 法相 以三宗并兼戒
- 一 三編 戒律 華嚴 以三宗并兼戒
- 一 天台 真言 以三宗并兼戒

右是成八宗之云

一 禪 淨土 氣法 兼律法之云

右之八宗并三宗之云 十宗之時宗

請僧諸社人之事

- 一 八宗中之事附十宗之要
- 一 僧官位之要 附 官位相當之要
- 一 天台宗中之事
- 一 震旦宗中之要
- 一 中約宗中之事 附 開山之事
- 一 法親位之要 附 開山之要
- 一 禪宗中之事

- 一 禪家持任之法律
- 一 後堂前堂茶寮西堂之變
- 一 曹洞宗之奉附用之奉
- 一 圓印湖之變附長老東堂之變
- 一 淨土宗在寺用山附以奉之變
- 一 天台宗在寺用山之變
- 一 坊官住人持法作之奉
- 一 諸宗在寺用山之奉

日蓮元一向流著也新宗云

僧中官位之變

位階之法律

一 法橋准古位 法服准古位 法衣准古位

南世計三法之相多ありけり相成云身法相是後院廻看智法之銘被定國書之

官之法律

一 水僧都准古位 從北面より位中北面六位所

一 律師石同所

一 法勢 唯五位以上

一 僧正 持僧正法勢同前

一 正僧正 唯四位以上

一 大僧正 唯三位以上

僧官十年免之轉之半年其法僧官十年免之法眼之年免之法下之持方あり

官位相當

一 律師官 法榜位相當也

一 僧都官 法眼位相當也

一 僧正官 法下位相當也

真言院教北僧正等能少之總攝門諸其
僧正之云此中世教之けり之与院書及
右別帳書之不足記

五山之法身

一天竺五山

一 祇園精舍 竹林精舍 大猷精舍

舍那蘭陀寺 逝多林精舍

一 震旦五山

經山寺

序正山寺正

大臺寺

聖德寺

淨慈寺

是也云

一本朝文山

東山

建仁寺

後鳥羽院清寧寺禪相創也
十光國師自本師也始也
宗西和也

曹山

東福寺

國院古律門之以此佛衣
道也

天龍山

天龍寺

後院之此寺也始之
國山者相照

万年山

相國寺

長之寺相國寺故相國寺
三衣月義滿之寺
國山友家國師

高野山

高野寺

國山寶覺禪師

瑞龍山

南禪寺

龜山法身之寺禪師
以力國大明也

一錄念山

巨福山

建長寺

一條時賴里衣師寺
隆女前演和志
隆大覺禪師

瑞原山

國覺寺

一條時宗寺
國山佛光禪師
靈國師

龜谷山

寺福寺

源賴家公
國山十光國師

金峯山

淨知寺

國山佛源禪師

瑞岳山

淨妙寺

國山行覺禪師
以國師也

諸刹位

京 大龍寺 海 建長寺 京 相國寺 海 圓覺寺
 京 蓮花寺 海 壽福寺 京 東福寺 海 淨如寺
 京 百壽寺 海 淨如寺

祐刺位と云、長老十刹之夏

海洲十刹之夏 海

山 等持寺 同山安想園作修善寺
 同 德川寺 同山安想園作修善寺
 相 禪身寺 同山安想園作修善寺

院 聖福寺 同山小光園作
 院 真如寺 同山佛光福原
 院 安國寺 同山安想園作
 院 廣智寺 同山安想園作
 院 寶幢寺 同山安想園作
 院 妙光寺 同山安想園作
 院 普門寺 同山安想園作

坐計十寺十刹と云何と云而寺修善寺此寺也
 院と云公方の修善寺と云修善寺分可

善細尾記之御まゝに十刹少催しつる寺園と
十四ヶ寺ありて定果乞ふ西堂此寺なり
けり候御事

諸祿家と申下之支

一 丑山者に 十刹八申 清山也

龍雲山 大徳寺 後醍醐初禪所 同山大徳園所

正法山 妙心寺 同山同山和名大徳之寺なり
花園寺 院清行寺なり

一 小川流也 西堂 常持流に 一 草寮 何れも
草寮は將に大徳寺の内徳禪寺の住持舎に入院
考す 門中へ入候はるる同門申す徳政ありて其徳禪

此南位より 元来料新事 出たは是列草寮に
成る洗控之也 成るは草寮に 草寮と申す
草寮は袖と振ふ喜ありて之首元のとす 草寮
みらる

轉任之御事

汝強嶋食首元中侍者 義之首元草寮

和尙長老草寮 福原号 園原号

一 允備と云へ 坂之刺禪と云ふ付帳の家名に
名残付御侍之將に 是時書候と云は澤村と

一 孝堂之宗此寺の共寺に通ずる何れも自在
宗持の御付中依りてある堂々又御子の御付
何れも御付の宗首元と御子の後世首
元との堂々前堂は御付の御付の道号は
尊之能念の

一 体道号之 宗持 津之

少道号は古時一體元と御又云後堂
此何の堂首元と御之書此堂能念の

一 体元 前堂之

一 丑山 汎西堂より十刹の寺に入院分此公持
何れも夜中神と御の裏打ありて是れ
西堂和尙と云之長老和尙此書此山汎寺
へ何れも御付の寺ありて時御神の御付
七老と御付の書此御付の能念の
一 溪西堂の体一溪西堂誓
めけり依人この堂之

曹洞宗の史

吉祥山 越前國 永平寺 因山道元和尚

禪窟山 能光園 提持寺 因山栄山和尚

右奥寺ハ曹洞北中寺也。此宗ハ兼之首長草寮ホハ之之澤ニ字堂之能念ハ就松岳首長也。之江湖付頭也。勅ハ七老ノ成之。後兼因ノ一ノ東堂也。

一 江湖之史 庚申ノ馬祖洞山曹山ト云ハ之

洞山馬祖ト云ハ之 山ト云ハ之 馬祖洞山ト云ハ之 洞山此寺ノ始創

曹山 禪宗傳ト云ハ之 曹山ト云ハ之 湖南ト云ハ之 寺也

是ノ石段和尚住ク禪ノ好風ト云ハ之 好州

知徳ト僧彼奥寺乃僧城集テ法因變テ

揚子長所免之也ト云ハ之 在物也江湖

ト云ハ之 宗城集テ法因變テ洞山曹山

城也一川州ト物也曹洞宗ト云ハ之

淨土宗ハ亦夜之西

大慈山 東山 知恩院 方丈ノ常葉衣 目録物本地方利 洞山法如ト人

長福山 百萬通 知恩院 長福山 洞山 洞光の寺 洞山 増上寺

一 世の
日蓮の御子孫の
の階級は之の

一 坊官
日蓮の御子孫の
の階級は之の

一 僧人
其寺に僧あり侍りて法師の同者等と云ふ

一 法師
其寺に僧あり侍りて法師の同者等と云ふ

諸宗中寺之及

法海光寺
法相宗の本山也 法海公寺之 国山儀

興福寺

东大寺

法相宗の本山也 法海公寺之 国山儀
興福寺の本山也 聖徳太子御寺也
国山良弁僧也 但之端俱舎成實

律宗也本寺ハ

松提寺 西大寺

律宗の本山也 律宗の本山也

と云ふ也 律宗の本山也

律宗北の寺也 若徳天皇御寺也

国山鑑真也 又云指尾梅尾也

戒律の守人も之を云ふ 之を云ふ也

道徳と信路の人ハ此也

身延の久遠寺
長安中門寺

一 和名之及聖徳太子の和名之 法海光寺也

和名之及聖徳太子の和名之 法海光寺也

和名之及聖徳太子の和名之 法海光寺也

一長老之妻也此と信ふと云一長は神宮
家の事也老の妻の老をあらわす所也
そとく信ふと自分ら妻ふらる

一上人等人の妻浄土宗日蓮宗ありと云
天台宗も言ふる等一人と云時宗ありと人相持
斗の事一人と云あり

一宗有之字は夏

守の時宗あり一而日蓮宗

右此外はけ宗の家と云

社ありは夏

伊勢天照天神宮

内宮 外宮 大宮司

右三人あり宮地勅役ありありけり
神宮の坊中十三人宛神代春日夏集人

も雲國大社 西國造北條

尾張國熱田の神大宮司

石清水 山崎國八幡

新倉法寺 此は神宮

同吉田神

万九侍從
芝原三信殿五人神祇社

同實成神

結草
新下外出人社

同鴨明神

神五人
社人

同貴布祓神

神
社

同鞍馬昆沙門

神
社

同祇園六神

喜節
社
外坊中社

同漢木觀音

法相
社

同
神

社
社

同愛宕山神

德院
社

同楠宮大社

社
社

大和國春日社

北院
社

同二福神

社
社

同津國長者神

社
社

同西宮夷三郎

社
社

志願國伴雜宮

中
社
社

三河國

社
社

遠如靈敏的佛神 松浦宮內

後河國富土册神 右宮司

同之能東照天持現 字子以 延音院 社人持現也

同之保的佛 社 右田氏部

修之玉之清心佛 社 保會或部 五條光澤院

同善根持現 社 金剛山院

相摸玉之持現 社 津島書 社信十二外社持現

同亦不動的佛 社 八坊

中法國光名持現 社 後寺 社僧人

同山王自右持現 社 別高 寶教院 社 日吉大膳

同湯德天神 社 利高 喜見院

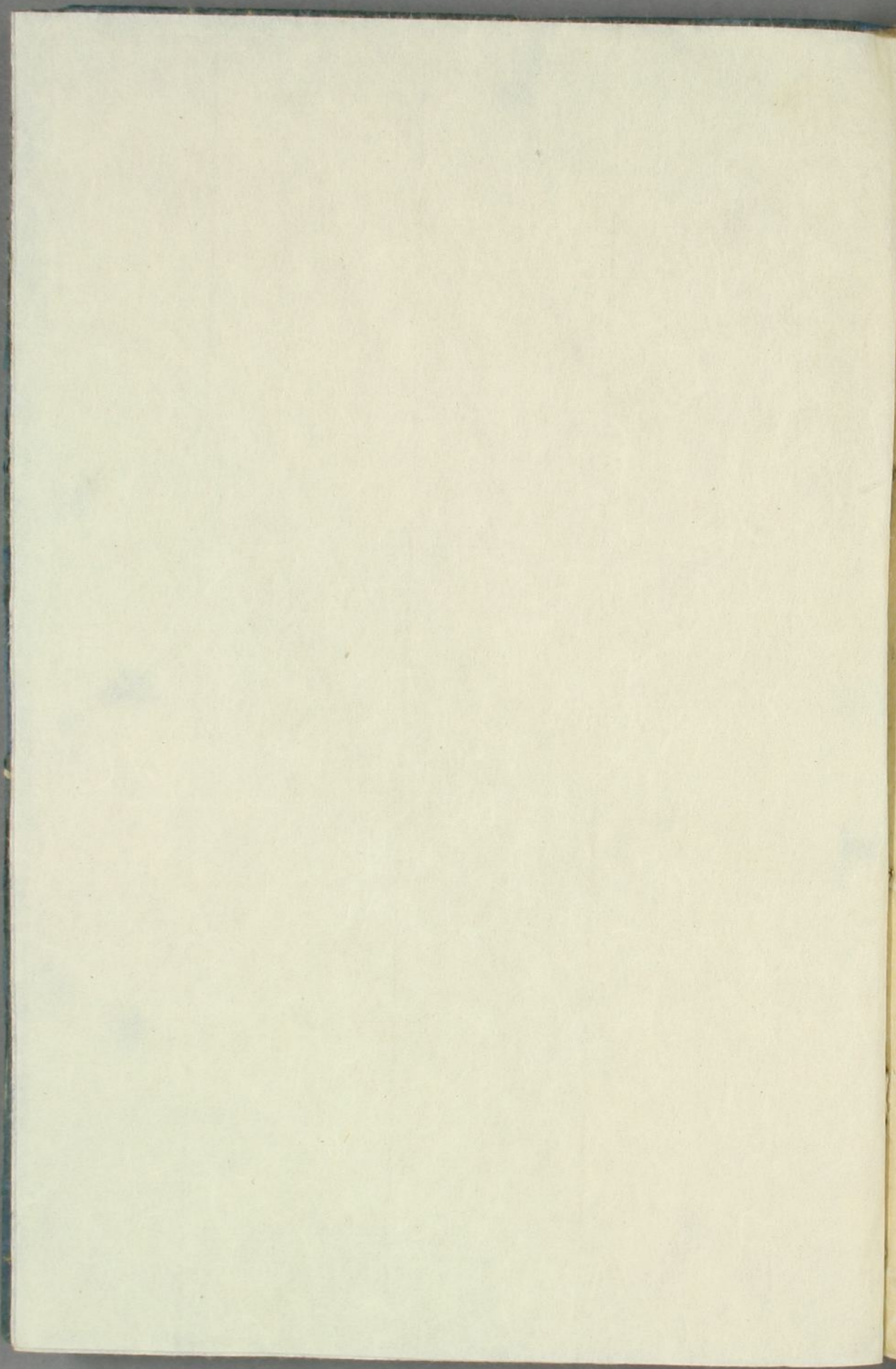
同神由的佛 社 芝崎之角

下總國香取的佛 社 右宮司 全剛室院

常陸國鹿嶋的佛 社 右宮司 利高 社 留林之角

近江國多賀的佛 社 利高 不動院

同竹生地的佛 社 信



[Faint, illegible handwriting in a cursive script, possibly a historical or religious text, visible through the paper.]

